

平成 29 年度模型航空フリーフライト春の小型機旭大会

主 催	フリーフライト委員会
大会委員長	フリーフライト委員会 委員長 和田光信
競技委員長	FF 委員会委嘱 和田光信
競 技 役 員	FF 委員会委嘱 委員
期 日	平成 28 年 3 月 25 日 (土)、雨天の場合は中止
会 場	千葉県旭市 (日本選手権開催場所通称干潟)
種 目	ライトプレーン、電動 FF、HLG-A、HLG-B、F1G、F1H、F1J、ツバメ号。 ただし、種目の参加者が 3 名に満たない場合は混合。
参加資格	当日有効の模型飛行士登録者(ツバメ号は不要)
申 込 方 法	3 月 25 日 (土) 競技会場 (肥料小屋前) 7:00~7:40 受付
参 加 費	2,000 円 (1 種目、2 種目以上は 3,000 円)、中学生以下無料 ツバメ号については機体、参加費無料。

・規定・競技の方法

FAI スポーツ規定に準拠し、各種目ともラウンド制として 5 ラウンドの競技を行い、合計タイムで順位を決定する。同タイムの場合は決勝 飛行を行う。

電動機については F1Q モーターラン 7 秒 F1S 10 秒とし、最大計測時間は 2 分とする。

また、状況によりラウンドの最大計測時間、モーターランを変更することがある。

HLG については、最大計測時間 60 秒の飛行を 1 ラウンドに 2 回行い、飛行時間の長い方をそのラウンドの公式飛行とする。

LP については、最大計測時間は 1 分とする。

LP に関する特別規則：フリーフライト国内級規定 15 に基づき特別規則を付加する。

① 動力ゴムの重量 5 g 以下、

② 折畳み及び可変機構を伴わない空転プロペラ使用。

また、状況によりラウンドの最大計測時間、モーターランを変更することがある。

・開会式・競技時間

7 時 40 分 / 開会式。8 時 00 分 / ラウンド制による競技開始。

13 時 30 分 決勝飛行開始予定。

ラウンドの時間等の詳細については競技会当日に発表する。

・保安・損害賠償

人畜、土地、建物その他の物件に対し競技その他により損害を与え賠償が必要な場合は、当該者が全額を負担する。

・機体検査

随時検査を行う。この検査で不合格の場合には、記録は全て無効。

・選手の責務

選手は計時員の補助員または計時員として計時に協力すること。

・連絡先

各団体の FF 委員又は FF 委員会事務局 田久保 ff@iinkai.ss.tt.ts.st

※ 近年、役員不足で大変苦勞しております。

参加者選手の中で翌日の国際級競技会（F1A、B、C）の計時等の役員を担当していただける選手の方がおりましたら、是非お手伝いください。